

平成23年度

私たちのまちの主な事業

今年度は、今後のまちづくりの課題や各種施策を示した「越前町総合振興計画」の後期計画(平成23年度～平成27年度)に基づき、暮らしやすく、魅力と活力に満ちたまちづくりに向けて、地域コミュニティの育成、災害に強いまちづくり、行財政改革の推進などの事業を着実に実施します。

快適で安全に

住めるまちづくり

住みやすいまちを演出する
都市基盤・公共施設の充実と
くらしの安全確保を図ります。

【道路網の整備】

◆より安全な道路への改良

日常生活・産業活動を支える道路網を整備するため、国道では、県施工により国道305号や武生米ノ線などを改良します。

町道では、気比庄中学校線・北岩倉線の道路・歩道の整備を行います。馬場高橋線などの消雪設備の更新を行い、冬季間の円滑な交通を確保します。

また、町道の安全性・利便性を向上させるため、災害防除工事や局部的な舗装・側溝改良工事などを行います。

【下水道等の整備】

◆浄化センター施設の改修

昨年度に引き続き、朝日浄化センターの機械・電気設備の更新を行います。

【宅地・住宅の整備】

◆福井の伝統的民家普及促進事業

福井の伝統的民家を保存し、地域づくりや景観づくりの普及促進を図るため、民家の外観や耐震の改修工事に対する補助を行います。



◆上野田・ひまわりの里分譲地定住促進事業

若年夫婦や子育て中の世帯の定住を促進するため、土地の購入者に分譲地購入支援、早期新築支援、子育て支援を行います。

【公共交通の充実】

◆コミュニティバスの運行と利用促進

コミュニティバスをより便利に利用してもらえよう、回数乗車券の販売や各利用者に合わせたマイ時刻表を作成します。

また、小中高生を対象とした夏学期間限定フリーパス券の販売や、運転免許を自主返納された満65歳以上の方に免許返納日から10年間の無料定期乗車券を交付します。

◆路線バスの利用促進

町民の「足」となる路線バスの維持・充実を図るため、路線バスを利用する高齢者や高校生などの運賃の補助を行います。



【防災・救急体制の整備】

◆デジタル防災行政無線設備の整備

災害発生による危険をいち早く周知し、迅速な避難を可能にするため、昨年度に引き続き、朝日地区、宮崎地区、織田地区にデジタル防災行政無線設備を設置し、越前地区の既存設備と統合することにより、全町をカバーするデジタル防災行政無線を整備します。

健康で安心して暮らせるまちづくり

暮らせるまちづくり

安心して暮らし続けられる

保健・医療と福祉の
充実を図ります。

【保健事業の推進】

◆がん検診の実施

町内に住所があり、職場などで検診を受ける機会のない人を対象として、集団検診や無料検診、個別検診を実施します。

◆特定検診 特定保健指導の実施

40歳～74歳の国民健康保険加入者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した検診と保健指導を実施します。

◆自殺防止への取り組み

社会的な問題となっている自殺の予防にむけた啓発活動や相談支援を行います。

【医療環境の充実】

◆医療機器の充実

3,560万円

生活習慣病やがん検診などの利用に併せて疾病の早期発見につなげ、より精密な動画を撮影し正確な診断を行うためのデジタルX線テレビシステムや胃がん・食道がんの早期発見が可能な電子内視鏡システムの入替えを行います。

また、救急患者の体内の状況を診断し的確な緊急処置を施すため、超音波診断装置(エコー)の導入などを行います。



【子育て・少子化対策の充実】

◆特定不妊治療費の助成

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するため、医療保険が適用されない特定不妊治療費の助成を行います。

◆妊婦・乳児健診費の助成

妊婦・出産の経済的負担を軽減するため、妊婦・乳児健診費に対し助成を行います。

◆すくすく保育事業

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、第3子以降の3歳未満児の保育料を無料にします。また、3人同時

に保育所に入所した場合、第3子以降の保育料が減免されます。

◆子育て支援センター事業

子育て家庭の相談指導と子育てサークルなどへの支援、地域の保育ニーズへの対応、各保育所(園)間の連携を図ります。

◆子ども医療費助成事業

中学校3年生までの子どもにかかる医療費の一部を助成し、子育て家庭への経済的な支援を行います。ただし、小学校4年生から中学校3年生までの子どもについては、所得税非課税世帯が対象となります。



◆子育て短期支援事業

保護者の疾病などにより家庭で児童を養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設などで児童を預かり、保護者の子育てを支援します。

◆児童館の整備

1,546万円

【高齢者・障がい者福祉の充実】

◆高齢者の健康づくりの充実

元気な中高年者が地域で自発的に介護予防活動ができるよう、「介護予防サポーター」を養成し、地区集落センターなどで定期的に「越前つるかめ体操教室」を開催し、高齢者の健康づくりを支援します。

また、「認知症サポーター」を養成し、地域ぐるみで認知症の人の見守りを支援します。

◆福祉計画等の策定

すべての町民が住み慣れた地域で安心して自立した豊かな生活を送ることができる社会を作るため、第2次越前町地域福祉計画(平成24年度～平成28年度)や、多様化・複雑化する障がい者のニーズに対応するため、第2次越前町障がい者計画(平成24年度～平成28年度)を策定します。

また、介護保険サービスにかかる経費を推計し、これを補うための介護保険料の基準額を決定するため、第5期介護保険事業計画(平成24年度～平成26年度)を策定します。

人が輝き交流で

満ちあふれるまちづくり

町民主体のまちづくりを推進し、次世代を担う人材を育成します。

【地域コミュニティの育成】

◆町民主体のまちづくりの推進

朝日・宮崎・越前・織田の4地区で、区長会などの各種団体や地域住民を構成員とする地域コミュニティ運営委員会に対し、地域コミュニティ交付金を交付し、地域の特色を活かした賑わいのあるまちづくり活動を推進します。

◆コミュニティセンターの整備

町民が主体となった地域コミュニティ活動の拠点として、現在の織田コ



織田コミュニティセンターイメージ図

ミュニティセンターを取り壊し、住民窓口サービスと生涯学習センターの機能を集約した織田コミュニティセンターの整備を進めます。
また、宮崎自然休養村管理センターを取り壊し、その跡地を公園とするなど、宮崎コミュニティセンターの周辺整備を行います。

【男女共同参画社会の推進】

◆個性や能力を発揮できる社会の推進

男女共同参画宣言都市として、お互いの人権を尊重し個性や能力を十分に発揮できるまちづくりを目指して、プランに基づく施策を実施していきます。また、まちづくり推進員や男女共同参画ネットワークとの連携により、町民主体の気づき事業やつどいを実施します。

【生涯スポーツの振興】

◆ホッケー全国大会などの開催

7月に「第19回北信越社会人ホッケー選手権大会」、11月に「第36回北信越高等学校選抜ホッケー大会」第12回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会、「全日本ホッケー選手権大会」を開催します。

◆スポーツ大会の開催や全国大会などへの出場選手の支援

町内の種目別協会が行うスポーツ大会の開催や県内の予選を勝ち抜き、全国大会などへ出場する選手の参加費用を支援し、町民のスポーツの普及・振興を図ります。

◆「えちぜんスポーツクラブ」活動の支援

誰もがいつでも気軽にスポーツを楽しめる場として、総合型地域スポーツクラブ「えちぜんスポーツクラブ」の活動を支援します。また、クラブとの共催による季節の短期イベント（カヌー・水泳・スキー教室）を開催します。



昨年の小学生全国大会開催式

【学校教育環境の充実】

◆非常勤講師と生活支援員の配置

非常勤講師を配置し、きめ細かな授

業の展開を図ります。

また、障がいを抱える児童・生徒に対し生活支援員を配置し、学校生活活動の向上を図るため、特別な教育的支援を行います。

◆教育相談員の配置

各地区に教育相談員を配置し、悩みを抱える児童・生徒や保護者からの相談と適応指導教室を行います。

◆小・中学校校内LANの整備

情報化社会に対応できる情報活用能力を育むため、平成21年度から実施している校内LAN整備を、今年度は7校で実施し、すべての小・中学校での整備完了を目指します。

【国際交流の推進】

◆多文化共生の推進

国際交流員や外国人相談員を配置し、町民と在住外国人が共に生活していくためのサポートを実践します。また、国際交流協会を中心として、アメリカやタイとの間で青少年の交流を行い、国際社会に対応できる人材の育成に取り組みます。さらに、相互理解を図ることを目的に、国際交流フェスティバル、国際理解講座、語学講座などを開催します。

元気で活力

みなぎるまちづくり

豊かな自然を活かし、地域資源と共生する産業を育成します。

【農業の振興】

◆越前水仙の生産振興

越前水仙の生産拡大を目指す、生産圃場の再整備や球根の改植工事を行うとともに、栽培管理機械の整備や出荷経費に対する支援を行います。

◆中山間地域の生産活動支援

農業生産の条件が不利な地域における農地や農業用施設の保全管理、担い手の育成といった集落での取り組みに対する支援を行います。

【水産業の振興】

◆漁港の整備

1億8,839万円



米の浦漁港の漁業環境を改善し、漁家経営の安定と安全な生活環境の確保を図るため、防波堤工事や漁港用地の造成などを行います。茂原漁港では、漁船が安全に航行ができるよう離岸堤を増設します。

◆漁場の水域環境の保全

底曳網漁場の環境を保全するため、海底を耕し、微生物を増殖させ、漁場の生産力の回復を図ります。

個性豊かで誇りの

もてるまちづくり

観光地としての新たな魅力向上を図り、まちの魅力となる地域資源を保存・継承します。

【観光産業の活性化】

◆文化スポーツ合宿誘致事業

町内の文化・スポーツ施設の有効活用と交流人口の増加を目的に、県内外学生の合宿を誘致・支援し地域活性化を図ります。

◆観光周遊バス運行事業

夏・冬季における町内観光施設への誘客と観光客の移動手段の確保のため、観光周遊バスを運行します。

◆観光施設の整備

900万円
アクティブハウス越前の改修に併せ、施設前駐車場に

【自然環境の保全】

◆海岸漂着物の回収

越前海岸における良好な景観や多様な生態系の保全を行うために、海岸に漂着したごみの回収処理を行います。

◆有用微生物群(E.M)の普及啓発

有用微生物群(E.M)を活用した、ほかしづくりや環境学習などの活動を支援し、川や海の水環境保全を実施します。

【循環型社会の形成】

◆ごみ減量化・リサイクル対策事業の推進

504万円
家庭から排出されるごみの減量化を図るため、コンポストの購入費や団体などが実施する資源回収に対

◆越前学悠久塾の開催

87万円
町内に所在する歴史資料・文化財などを題材とした講義をはじめ、町が行う文化財の調査や研究成果を学ぶことができる町民対象の地域史講座を開催します。